

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成24年12月13日(2012.12.13)

【公表番号】特表2012-513193(P2012-513193A)

【公表日】平成24年6月14日(2012.6.14)

【年通号数】公開・登録公報2012-023

【出願番号】特願2011-541487(P2011-541487)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 14/745 (2006.01)

C 1 2 N 15/02 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 7/04 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 0 7 K 14/745

C 1 2 N 15/00 C

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 7/04

C 1 2 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月24日(2012.10.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

組織因子経路阻害因子(TFPI)に特異的に結合し、かつ、(a)ヒトFVIII欠損血漿、および/または(b)ヒト全血における、凝固時間を減少させる抗体であって、

(a)配列番号3の軽鎖可変領域アミノ酸配列、

(b)TFPIに特異的に結合する能力を保持する、(a)の少なくとも7アミノ酸のフラグメント、または、

(c)(a)の配列に対して、少なくとも70%のアミノ酸配列同一性を持つ(a)のバリエーションであって、TFPIに特異的に結合する能力を保持している、(a)のバリエーション、を含む抗体。

【請求項2】

(a)配列番号3のアミノ酸24から39、

(b)配列番号3のアミノ酸55から61、および

(c)配列番号3のアミノ酸94から102、

から選択された、一つまたは複数の配列を含む、請求項1に記載の抗体。

【請求項3】

組織因子経路阻害因子(TFPI)に特異的に結合し、かつ、(a)ヒトFVIII欠損血漿、

および／または (b) ヒト全血における、凝固時間を減少させる抗体であって、
(a) 配列番号6の重鎖可変領域アミノ酸配列、
(b) TFPIに特異的に結合する能力を保持する、(a)の少なくとも7アミノ酸のフラグメント、または、
(c) (a)の配列に対して、少なくとも70%のアミノ酸配列同一性を持つ(a)のバリエーションであって、TFPIに特異的に結合する能力を保持している、(a)のバリエーションを含む抗体。

【請求項 4】

(a) 配列番号6のアミノ酸31から35、
(b) 配列番号6のアミノ酸50から65、および
(c) 配列番号6のアミノ酸98から107、
から選択された、一つまたは複数の配列を含む、請求項3に記載の抗体。

【請求項 5】

組織因子経路阻害因子 (TFPI) に特異的に結合し、かつ、(a) ヒトF VIII欠損血漿、および／または (b) ヒト全血における、凝固時間を減少させる抗体であって、
(i) 請求項 1 または 2 に定義のアミノ酸配列、および、(ii) 請求項 3 または 4 に定義のアミノ酸配列を含む抗体。

【請求項 6】

配列番号3の軽鎖可変領域、および、配列番号6の重鎖可変領域を含む、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の抗体。

【請求項 7】

組織因子経路阻害因子 (TFPI) に特異的に結合し、かつ、(a) ヒトF VIII欠損血漿、および／または (b) ヒト全血における、凝固時間を減少させる抗体であって、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の抗体と、同一のエピトープに結合する抗体。

【請求項 8】

TFPIの結合に関して請求項 6 に記載の抗体と競合する、請求項 7 に記載の抗体。

【請求項 9】

血小板レベルの著しい減少なしに、in vivoにおける凝固時間を減少させる、請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の抗体。

【請求項 10】

モノクローナル抗体である、請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載の抗体。

【請求項 11】

請求項 1 から 10 のいずれか一項に記載の抗体をコードするポリヌクレオチド。

【請求項 12】

配列番号 2、4、5、および 7 から選択される配列を含む、請求項 11 に記載のポリヌクレオチド。

【請求項 13】

請求項 1 から 10 のいずれか一項に記載の抗体、または、請求項 11 もしくは 12 に記載のポリヌクレオチド、および、医薬的に許容可能なキャリアーまたは希釈剤を含む、医薬組成物。

【請求項 14】

(a) 出血性疾患の治療もしくは予防用の、または、(b) 血液凝固の刺激用の、請求項 13 に記載の医薬組成物。